

医療法人社団正慶会 栗田病院で

「サーチライト課題を用いた統合失調症の視覚認知特性 に関する研究」にご参加いただいた方へ

このたび、医療法人社団正慶会 栗田病院で実施された「サーチライト課題を用いた統合失調症の視覚認知特性に関する研究」でご提供いただいた実験データ・情報の一部を、下記の研究のために使用いたしますので、下記のとおり情報公開します。この研究で実験データ・情報を使用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございません。

ご不明なことなどがありましたら、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

1. 対象となる方

1994 年 12 月～1996 年 2 月の間に、医療法人社団 正慶会 栗田病院において、「サーチライト課題を用いた統合失調症の視覚認知特性に関する研究」(マウスでサーチライトを動かして、画面の背後に隠れた図形の形を推測する課題)に参加された方

研究責任者: 東京医科歯科大学 (当時) 伊澤 良介

2. 試料・情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名: 自由が丘すずらんメンタルクリニック

所属・氏名: 医師・伊澤 良介

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: 「サーチライト課題を用いた統合失調症の視覚認知特性に関する研究」

研究期間: 1994 年～1996 年まで

研究代表者(研究責任者): 東京医科歯科大学 (当時) 伊澤 良介

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等: 年齢、性別、教育歴、診断名、病歴、薬物治療、行動実験のデータ

(取得方法) 研究参加データから入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究の目的は、2002 年に発表されたサーチライト課題の行動データ[Izawa, 2002]を、最先端のデータ解析手法を用いて再解析することで、統合失調症における思考障害のメカニズム的指標を抽出することです。再解析の対象となるのは、1994 年 12 月～1996 年 2 月の間に神奈川県医療法人社団正慶会栗田病院において当研究にリクルートされ、「サーチライト課題を用いた統合失調症の視覚認知特性に関する研究」(マウスでサーチライトを動かして、画面の背後に隠れた図形の形を推測する課題)に参加された方々です。

再解析は、国立精神・神経医療研究センターにて、2030 年 3 月 31 日までの期間に行われます。既に実験が終わったデータを統計的に処理するため、新たな不利益や負担が生じることはありません。また分析においては、既に匿名化されたデータを取得して使用するため、個人情報を扱うことはありません。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立精神・神経医療研究センター

所属: 神経研究所 疾病研究第七部 氏名: 山下 祐一

電話番号 : 042-341-2712 (内線:5174)

e-mail:yamay※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)